

作品 募集中

投稿締切：2025年
11/17(月)必着

募集要項

◆大会開催日

2026年3月29日(日)

開会：午後1時

終了：午後4時(予定)

会場：NHKホール(東京・渋谷区)

◆発表

2026年3月29日(日)発行
『入選作品集』にて

◆放送

にて放送予定



第27回

NHK全国

俳句

NHK Zenkoku Haiku Taikai

大会

2026年春、NHKホールでお会いしましょう!

※敬称略50音順

高柳	片山	宇多	岩岡	龍太賞選者	和田	堀田	星野	西村	夏井	高野	阪西	神野	岸本	小澤	小川	井上	自由題・題詠選者
克弘	由美子	喜代子	中正		華凜	季何	高士	和子	いつき	ムツオ	敦子	紗希	尚毅	實	軽舟	弘美	

学び続ける人を
応援して 50th

おかげさまでNHK学園生涯学習講座は
2025年に50周年を迎えました。

まだまだ続く
もっと深まる



 NHK学園 生涯学習通信講座

《主催》NHK・NHK学園

《後援》東京都・公益社団法人俳人協会
一般社団法人現代俳句協会
公益社団法人日本伝統俳句協会・国際俳句協会

《協力》NHKエデュケーショナル・NHK出版
NHKアート

《協賛》伊藤園

大会特設ページ



今のあなたの俳句を — 言葉とところを語り継ぐ

1975年に開設した「NHK学園生涯学習通信講座」はおかげさまで2025年に50周年を迎えました。

俳人・飯田龍太氏によってNHK学園に「俳句講座」が創設されたのは1981年です。

当時、俳句講座受講者のみなさんの一年の学習成果の発表の場として、「全国俳句大会」がスタートいたしました。

1999年からNHKが主催として加わり「NHK全国俳句大会」となり、

以来四半世紀の時を刻み、今回で27回を迎えることになりました。

NHKホールを会場に、選者と作者が一堂に会し、作品を読み選者の講評を聴き、

互いを高め合っていく場として多くの皆様に親しまれています。

大会選者でNHK学園俳句講座監修・高野ムツオさんは「俳句の力を信じ、今だからこそその世界を表現していきましょう」と語られます。

ぜひ、今のあなたの俳句をご応募ください。

第27回 NHK全国俳句大会 自由題・題詠 選者

敬称略・五十音順
生年・所属結社記載



昭和五十二年
「ホトトギス」同人
「円虹」所属
阪西 敦子



昭和五十八年
「NOI」代表
神野 紗希



昭和三十八年
天為「秀」同人
「NHK俳句」選者
岸本 尚毅



昭和三十一年
澤「主幸」
小澤 実



昭和三十八年
「鷹」主幸
小川 軽舟



昭和二十八年
「江」主幸
「泉」同人
井上 弘美



昭和四十三年
「調詠」主幸
「NHK俳句」選者
和田 華凜



昭和五十年
「楽園」主幸
「NHK俳句」選者
堀田 季何



昭和二十七年
「玉藻」主幸
星野 高士



昭和二十三年
「知音」代表
西村 和子



昭和三十二年
「麗生」会員・
「いつき組」組長
夏井いつき



昭和二十二年
「小熊座」主幸
「NHK俳句」選者
俳句講座監修
高野ムツオ

第27回 NHK全国俳句大会 龍太賞 選者

昭和五十五年
「鷹」編集長
高柳 克弘



昭和二十七年
「香雨」主幸
片山由美子



昭和十年
「草樹」会員代表
NHK学園
俳句講座
アドバイザー
宇多喜代子



昭和二十三年
「阿蘇」主幸
岩岡 中正



大会アンバサダー



「ホトトギス」同人
木暮 陶句郎

「NHK全国俳句大会」に投稿いただくと、下記の特典があります。

投稿1組につき1冊、「入選作品集」進呈

来年3月29日に東京・NHKホールで開催する大会会場にお席を確保

大会当日午前中開催 選者が講師の「プレミアム講座」に抽選でご招待

大会当日実施の「当日句」へのご投句 (NHKホール来場者限定)

「特選一席」に選ばれた作品は、大会のステージ上でご紹介

「特選一席・二席」「龍太賞」受賞者は、大会後の懇親会(選者出席予定)にご招待

また、今回の大会では「NHK学園生涯学習通信講座開設50周年記念」として、「講評付き投稿」を新設いたします。

審査結果を問わず、NHK学園の俳句講座講師が直接、あなたの作品に「講評」を付けてお返しいたします。

より深く大会を楽しんでいただけるサービスですので、ぜひご利用ください。

大会への作品投稿は、郵便あるいはNHK学園ホームページからネットでもできます。裏面の投稿用紙(「コピー可」)を点線で切り取り使用してください。投稿用紙はNHK学園のホームページからもプリントアウトできます。一人何組でも、どなたでも応募できます(表示料金は全て税込)。

応募締切

郵便でのご投稿 2025年11月17日(月) 必着
ネットでのご投稿 2025年11月17日(月) 23時59分

◆自由題・題詠

二句、または三句一組で
ご応募ください。

投稿料

※すべて税込

- ①自由題二句…………… 二句一組 二、二〇〇円
- ②自由題二句と題詠「口」一句…………… 三句一組 三、二〇〇円
- 幼児・小学生・中学生・高校生(十八歳以下)に限り
- ①自由題二句…………… 二句一組 一、一〇〇円
- ②自由題二句と題詠「口」一句…………… 三句一組 一、六〇〇円

「講評付き投稿」を新設

投稿いただいた三句に、NHK学園講師による「講評」を付けて返送いたします。今後の作句にお役立てください。

自由題二句と題詠「口」一句…………… 三句一組 五、〇〇〇円

題詠「口」

必ず「口(くち)」の漢字を入れてください。
*題詠のみの応募はできません。

賞

自由題・題詠部門には次の賞をご用意しております。

●大会大賞

賞状とトロフィーを贈呈。

※大会大賞作品は、文部科学大臣賞、東京都知事賞の候補作品となる予定です。

●選者特選・秀作・佳作

※特選と秀作の方には賞状をお贈りします。

選者ごとに特選二席・二席を選出、「特選一席」に選ばれた作品(自由題・題詠各一句)は、大会当日、NHKホール(東京・渋谷区)のステージでご紹介します。

◆龍太賞

新作15句募集(テーマ自由)

「龍太賞」は、戦後俳壇における伝統俳句の中心的存在であり、NHK学園俳句講座の創設者である飯田龍太の功績を称え、設立されました。

募集作品

新作15句を一組とし、募集します。
テーマは自由です。
表題(タイトル)をつけてください。

投稿料

※税込

15句一組 五、〇〇〇円
(二人一組に限る)

賞

●龍太賞

賞状とトロフィー贈呈。

※龍太賞に選ばれた作品は、大会当日、NHKホール(東京・渋谷区)のステージでご紹介します。

●選者賞

各選者1組。賞状をお贈りします。



いりだ りゅうた
飯田 龍太

一九二〇年、山梨県八代市境川村(現笛吹市境川町)に生まれ、二〇〇七年、86歳で逝去。日本芸術院会員。郷土山梨で山梨県立文学館の創設、山梨日日新聞の文芸欄の選者などを務め、俳句の普及に貢献。一九八一年、NHK学園俳句講座を創設。講座監修者として俳句愛好家の指導にあたり、裾野を広げることに尽力されました。

投稿要領

応募締切

郵便での投稿

2025年11月17日(月) 必着

ネットでの投稿

2025年11月17日(月) 23時59分

投稿方法

「郵便」での投稿

【封筒で送っていただくもの】

- 投稿用紙(折り曲げ可)
- 投稿料の振替払込受付証明、またはその写し
- ※郵便での投稿の場合、投稿料はお近くの郵便局から「郵便払込取扱票」をお使いいただき払込してください(郵便払込)。

「郵便払込」について

「郵便払込取扱票(青枠のもの)」の以下の項目を記載してください。

- □座番号: 00190151336869
- 加入者名: NHK学園 俳句大会事務局
- 通信欄: 投稿料合計額

（窓口利用の場合） 窓口で払込みする場合には、投稿用紙に同封されている「郵便払込取扱票」がご利用いただけます。振込後に渡される「振替払込受付証明書」を投稿用紙の振替払込受付証明書貼付欄に貼り付けてください。

（ATM利用の場合） 郵便局に備え付けの「郵便払込取扱票(青枠のもの)」をご利用ください。お手続き完了後にATMから出てくる「ご利用明細票」を、投稿用紙の振替払込受付証明書貼付欄に貼り付けてください。

なお、いずれも払込手数料はご本人様負担となります。

投稿用紙送り先

〒2006-0003 東京都多摩市鶴牧1-4-17
いずみビル8F 株式会社フオス内
「NHK全国俳句大会」事務局

大会特設ページ



「ネット」での投稿

NHK学園ホームページから投稿できます。左記二次元コード、または「NHK学園第27回全国俳句大会」で検索してください。

- ネット投稿には「コエテコカレッジBY GMO」サービスへの会員登録(無料)が必要となります。予めご了承ください。
- ネット投稿の場合、投稿料は「クレジットカード一括払い」のみのお承りとなります。クレジットカードをご用意の上、投稿してください。

龍太賞はこちらから投稿できます



選考

（自由題・題詠）

- まず予選選者による全作品の選考会を行い、入選作品を選びます。
- その入選作品から、全選者が自由題特選2句(1席・2席各1句ずつ)、題詠特選1句、秀作25句、佳作55句を選びます。なお入選以上が内定した作品の作者に2026年2月上旬に「内定作品確認書」をお送りいたします。
- さらに、特選一席作品の中から、選者の投票により「大会大賞」を決定します。

（龍太賞）

- 選者により、一次選考、最終選考を行い、入選・選者賞・龍太賞の各賞を決定します。入選以上が内定した作者に、2026年2月上旬に「内定作品確認書」をお送りいたします。

発表

「自由題・題詠」の入選・佳作・秀作・特選の全入選作品および「龍太賞」の入選・選者賞・龍太賞受賞作品を、2026年3月29日(大会当日)発行の『入選作品集』で発表いたします。

『入選作品集』のお届け

投稿された方全員に、2026年4月中旬にお手元にお届けします(投稿一組につき一冊)。

投稿上の注意事項

投稿前に必ずお読みください。なお作品を投稿した時点で、以下の注意事項に同意したものとします。

- 投稿作品は、未発表・自作のものに限りません。既発表作品の投稿や二重投稿(同一及び類似作品の、新聞・雑誌・テレビ・ラジオ・コンクール・結社誌・同人誌・WEBサイト・ブログ・SNS等への投稿)は、固くお断りします。なお、同一作品、類似作品が先行して発表されていた場合、入選、入賞を取消することがあります。

- 2026年3月の結果発表まで、投稿作品を発表しないでください。

- 幼児・小学生・中学生の方が応募される場合は、必ず保護者の同意を得てください。

- 投稿された作品は返却いたしません。

- 選考に関するお問い合わせにはお答えできません。また応募後の作品の訂正、修正はできません。

- 本大会の関係者は投稿できません。

投稿作品の使用

および個人情報取扱について

- 入選作品は『入選作品集』の他、NHK学園の刊行物、ホームページ、SNS、NHKの放送などで使用する場合があります。

- 大会事務局であるNHK学園では、個人情報保護の重要性を深く認識し、お預かりした個人情報は、大会関連のご連絡、『入選作品集』の発送、NHK学園生涯学習通信講座や次回以降の大会のご案内にのみ使用させていただきます(当学園ホームページに、個人情報保護ポリシーを記載しております)。